

個人情報の誤送信事案の発生について

県指定管理者 社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び公益社団法人群馬県視覚障害者福祉協会の共同体（以下、「事業団等共同体」という。）が運営する群馬県立点字図書館において、次のとおり、個人情報を含むメールを誤送信する事案が発生しました。

今後、このようなことがないよう、管理・監督を徹底し、再発防止に万全を期してまいります。

1 概要

本年10月28日、職員が、同館利用者あてに電子メールを送信する際、誤ってCCにメールアドレスを入力し、106名に送信したものと。

なお、誤送信した電子メールは削除依頼済みで、現時点で個人情報等の不正利用は確認されていない。

2 誤送信された個人情報

メールアドレス

3 経緯

10月28日（火） 職員が、同館会報誌のデータを施設利用者あてメール送信。

10月29日（水） メール受信者から連絡があり、誤送信の事実を確認。

この確認を受け、謝罪と削除依頼のメールを送信。併せて、電話でも謝罪し、メールの削除も依頼。

4 再発防止策

指定管理者である事業団等共同体に対し、改めて以下について指導を行った。

- ・メール送信時の宛先確認を徹底するなど、メールの送信方法やチェック体制の見直しを行うこと
- ・研修等を通じて、改めて個人情報に関する正しい理解の促進と知識の習得を図ること
- ・個人情報を厳正に管理するとともに情報セキュリティ対策を徹底すること